

頸城ブロック第2回CM・訪看等連携研修会 開催報告



平成31年3月20日(水)15:00~16:30
上越医師会館ホールにて開催

開催報告

今年度は、3つのブロックに分かれて、
訪看主催で研修会を5回開催しました。

最終回当日は、CM21名、病院連携室3
名、訪看5名が参加し、悩み相談や情報交
換が行われました。

目的：

- ①お互いの連携に困っている事や相談事を話し合い、業務に役立てる。
- ②連携の課題を明確にする。
- ③顔の見える関係を作る。

内容：

- ①各職種に分かれ現在の問題を抽出
- ②GWで問題をカテゴリー分けし対策検討
- ③発表
- ④アンケート記入

研修会 アンケート結果

1、研修会は有意義であったか

全員が有意義だったと回答していた。

理由：

- ・いろいろな情報を聞くことが出来た。さらに、具体的な悩みも相談・共有できた。
- ・顔の見える関係づくりができ良かった
- ・訪看・医療の情報を聞くことが出来、参考になった。
- ・他事業所・他分野の話聞くことで多くの気づきがあり、自己の振り返りになる。
- ・少人数グループで、問題共有し自由意見を言うことが出来た。

2、明日から実践しようと思うことは

- ・退院連携は先を見越して早めから行う。
- ・医療情報の収集の必要性を感じた。
- ・訪看との連携、迷ったら相談、指導を仰ぐ。一人で情報を抱えない。
- ・事業所内での情報伝達をする。

3、今後の課題

- ・連携共通ツールの活用、制度の理解
- ・顔の見える関係づくりから、理解しあう。

沢山の方から、顔の見える関係づくりや多職種連携の研修会を繰り返しやって欲しいと要望がありました。参加頂いた皆様に感謝いたします。